

## 全国の小学校へ図書を寄贈する活動「みつばち文庫」

1999年から続く社会活動

第25回を記念して全国2,500校の小学校に20,000冊の寄贈を完了

株式会社山田養蜂場（本社：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生）は、全国の小学校に「みつばち文庫」  
として、合計20,000冊の書籍を寄贈しました。書籍は5月上旬から発送を開始し、6月上旬にすべての小学校に届け  
ました。

「みつばち文庫」は1999年から25年間、当社が毎年続けている書籍の寄贈活動です。今回の寄贈では当活動が  
25年目を迎えたことを記念して、全国約2,500校の小学校を対象に書籍を寄贈しました。また、全国の小学校を代表  
して6月4日(火)に岡山県の小学校で寄贈式を実施いたしました。

これまでの25年間で累計69,953校に75万冊以上の書籍を寄贈しています。

### ■「みつばち文庫」とは？

当社は、子供たちに「豊かな心」を育んでもらいたいとの願いを込めて、「自然環境の大切さ」「人と人とのつながり」「命  
の大切さ」をテーマに、子供たちが自ら学び、深く考え、行動につなげられる本を「みつばち文庫」として選定し、全国の小  
学校に寄贈しています。寄贈先は新聞やホームページ上などで一般公募し、抽選で決定。応募者のメッセージカードを  
添えて、本を寄贈しています。

文部科学省が発表している「学校図書館の現状に関する調査（令和3年7月29日発表）」によると、小学校の  
図書標準達成学校数の割合は71.2%と、約3割の小学校の図書館に本が足りていません。

養蜂業を原点とする当社では、かつての農型社会において、地域ぐるみで子供たちの成長を見守ってきたように、社会  
の多くの人々とともに、子供たちに「心の栄養」を届けることを目標にしています。

### ■第25回「みつばち文庫」寄贈図書について

今回は1校当たり、8冊の書籍をセットにして寄贈しました。

寄贈図書のうち、1冊は当社主催の「ミツバチの絵本コンクール」の  
最優秀賞作品を書籍化した絵本を贈り、他の7冊については、みつば  
ち文庫のテーマに則った書籍を選定し、ランダムに寄贈しています。



「ミツバチの絵本コンクール」  
最優秀作品  
「ふしぎなハチミツ屋さん」

### ■寄贈式を実施

全国の小学校を代表して、6月4日(火)に岡山県の鏡野町立香々美小  
学校にて寄贈式を実施いたしました。

式では当社取締役執行役員の永井から児童代表2名に書籍を手渡し  
しました。

児童代表からは「どの本も私たちの心の成長を願って選んでくださっている  
ことにお礼を伝えたいと思います。これからもいただいた本を大切に、読書  
を楽しみたいと思います」とお礼の言葉をいただきました。



寄贈式の様子

【メディアお問い合わせ先】

株式会社山田養蜂場 文化広報室 谷野 (ht2065@yamada-bee.com) 早瀬 (ch0517@yamada-bee.com)

〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194 TEL : 0868-54-1906 FAX : 0868-54-3346